

# みみよい

## なお知らせ！

みみの記念日 3月3日耳の日 6月6日補聴器の日 9月9日人工内耳の日

### 有田焼見学コース

“この写真に注目”



シンボルの柿の木を前に柿右衛門さん  
(中列左から5人目)を囲んで記念撮影

### 社会参加促進事業 第2弾

ろう者 15 名、難聴者 5 名、有田手話サークルメンバー4名、要約筆記者と他スタッフ8名の計 32 名で、1 月 22 日(木)柿右衛門窯、しん窯、九州陶磁器文化館等を見学しました。15 代目 酒井田柿右衛門氏自ら工房を案内していただき参加者も大感激！参加者の中には「窯を初めて見た」という方が多数。絵付け、窯焼きの技法や九州陶磁器文化館では、江戸時代のヨーロッパへ輸出された有田焼の歴史等幅広く勉強しました。



### 見えない障害～加齢性難聴～ についての講演会を開きました。

神埼南部地域包括支援センターにてケアマネージャー33名を対象に、1月28日、当センターの北浦言語聴覚士が講演をしました。

参加された方が終始熱心に頷き、視線を交わし、メモを残す姿勢に感化されつついつい時間を過ぎてしまいました。

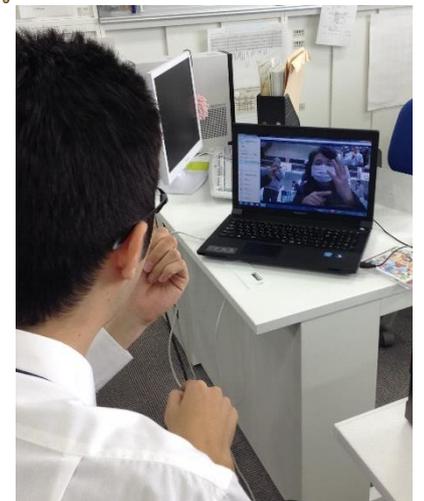
「補聴器は両方つけた方がよいか」「耳鳴りはどうしたらよいか」などの質問がありました。

加齢性難聴を受け入れることは当事者やその周囲の方にとって簡単ではありません。難聴によりこれまでの人との交わりが減っている現実を変えるために必要なことはなんだろうか、と考える良い機会となりました。

手話通訳士の合格発表がありました。当県からは4人受験、合格者はゼロ。全国合格率11.1%の狭き門でした。合格に向け一緒に頑張りましょう!!

### 原子力防災訓練で遠隔手話通訳

佐賀県原子力防災訓練が1月24日行われました。伊万里市から鹿島市の避難所へ避難された聴覚障害者の受付での説明を、Skypeを使った遠隔手話通訳による支援を行いました。通信環境は良好、動画の動きもスムーズで会話も問題なくできました。ただ、災害時に同じような環境が整えられるのかなどの課題も浮かびました。



### ICT活用講座 ↑↑↑ (スマホでも撮れる撮影テクニック)

2月1日(日) ICT 活用講座～写真～が始まりました。全3回で、タブレット端末に触れて慣れるだけでなく、より素敵な写真の撮り方を学びます。積極的に質問が出る熱心な受講生、来年の作品展では「目指せ金賞！」です。

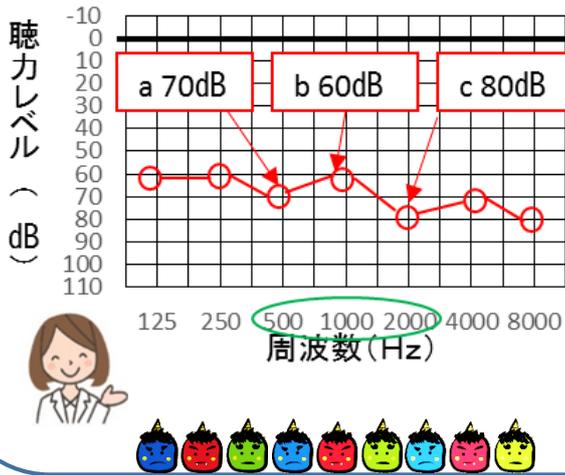
### ろう学校から視察 1月30日

佐賀県立ろう学校 中学部3年生4人と先生がセンターを視察。当センターで字幕を付けたDVD「高潮漂流記」を視た後、センターの仕事を見学。「先生に言えない悩みも相談にのってくれますか」との質問もありました。



＜手話言語条例制定状況＞ 神奈川県、鳥取県、北海道石狩市、鹿追町、新得町、三重県松坂市、兵庫県篠山市、加東市、山口県萩市、佐賀県嬉野

## シリーズ きこえの仕組み 9



今月は『身体障害者手帳の等級』についてのお話です。身体障害者手帳の等級は標準純音聴力検査の結果（オーディオグラム）から平均聴力レベルを算出します。計算式は、 $(a+2b+c)\div 4$  となります。

例えば、左の図を参考にすると、 $\{70+(60\times 2)+80\}\div 4=67.5$  dBになります。

聴力障害で手帳を申請する場合、両耳の平均聴力レベルが70 dB以上は6級、80 dB以上は4級、90 dB以上は3級、100 dB以上は2級となります。

私たちが会話をするときの声の大きさは60 dBと言われています。（個人差はあります）



### 聴覚障害者施設管理職研修会に参加

社会福祉法人の今後、管理者等の立場からでのグループ発表、手話言語法と情報コミュニケーション法の動向、聴覚障害者関係施設の今後の取り組み（パネルディスカッション）等、充実した内容の研修会に参加しました。（1月14日～16日）また、京都市聴覚言語障害センターを視察し、10年後を見据えて事業計画をされているなど、積極的な取り組みに感心しました。



### 聴覚障害者と ICT（情報通信技術）No. 5

アプリ名「ゲームで学べる手話辞典」

今回紹介するアプリはその名の通り「手話の辞典」です。簡単な日常会話単語集（約1,400語）であれば無料で閲覧することが可能です。正面からの動きだけでなく、横や後ろから手話の動きが見られるのが特徴です。最近手話を学び始めた方、これから手話を学ぼうと考えている方。学習補助に使われるのはいかがでしょうか。※iPhone専用のアプリです。



**土曜上映会** >> \*2月14日(土) 13:00~15:00  
「鉄道員(ぼっぼや)」上映!!

**手話落語** >> \*3月15日(日) 13:00~15:00  
上方手話落語会 デフ一福さんを招いての落語会  
一福さんは、20年ぶりの来佐です。

**難聴者向け日曜教室** >> \*2月15日(日) 10:00~12:00  
佐賀県警察本部 前川警部を招いて交通安全教室を開催します。“歩行環境シュミレーター”の体験も。

**ろうあ者向け日曜教室** >> \*3月15日(日) 10:00~12:00  
場所：商エビル4階 市民活動プラザ大・小会議室  
佐賀県警察本部 前川警部による「交通安全の知識」

**ICT活用講座【タブレット】** 1月13日から毎週火曜日に2時間を3回実施しました。講師は、みこクラブの若い女性で、ろう者6名・難聴者6名が受講しました。手話は講師が、難聴者にはひとりひとりにタブレットで文字を表示しました。基本操作からアプリを使って、ろう者と難聴者が文字でコミュニケーションをとるなど楽しい講座となりました。

**編集後記**：寒さも本番の 豆をまいて厄払い。有田では 金をまいた 人も(笑) 堤

## 佐賀県聴覚障害者サポートセンター

〒840-0826 佐賀市白山二丁目 1-12 (佐賀商エビル4階)  
TEL: 0952-40-7700 FAX: 0952-40-7705  
メールアドレス: info@saga-mimisapo.jp  
ホームページアドレス: http://saga-mimisapo.jp/

### <開館時間>

9:30 ~ 18:00  
9:30 ~ 20:00(水曜)

### <閉館日>

毎週木曜日、祝日